

## 令和四年度 高知市立南海中学校 卒業式 式辞

卒業生の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、ご卒業おめでとうございます。

この日を迎えて、将来の決意や目標などを心に秘めている人も多いと思います。卒業式は、この日本の国に住む者として九年間の義務教育の修了を祝い、人生の一つの区切りとして、大人になる自覚を深めたり、誓いを立てたりする日です。また、今まで育ててもらったご両親や周りの人に改めて感謝するという機会でもあります。

さて、皆さんの学年は、全国的に新型コロナウイルスと向き合い続けた中学校三年間でした。小学校生活を終える直前の三月初めに学校が臨時休校となり、希望を胸に入学した南海中学校でも、すぐに再度の臨時休校、結局、五月の終わりまでトータル三か月もの間、自宅での学習となり、小学校から中学校にかけての学校生活を整える時間を十分持つことができませんでした。

この三年間、全国の多くの中学生が勉強や友人関係に戸惑い、学校行事や部活動での活躍の場を失い、とても苦しく辛い時間を過ごすことになりました。

そんな中でも、南海中学校での皆さんは、逆境に負けることなく、友達どうし認めあい、支えあい、学びあって、授業や学校行事に参加していました。実際、この二年間、授業や学級活動などで、友達と協力して頑張る姿やお互いに励まし合って最後までやり遂げようとする姿を幾度となく見せてもらいました。

日程を短縮して開催した体育祭、文化発表会でしたが、限られた条件の中で努力と工夫を重ね、また楽しみながら、かつてないほどの最高の行事にしてくれました。

そのような辛く長い時間を過ごした皆さんだからこそ、家族や友達の大切さや、学校という場で当たり前の日常生活ができることのありがたさ、人とのつながりの尊さを知ることができたのではないかと思います。

三年一組の皆さん、一組はいつでもお互いを支えあう優しい雰囲気を持ったクラスでした。合唱コンクールで響かせてくれた「HEIWA の鐘」は多くの人の心を揺さぶりました。外国からの転校生にもいつもと変わらない姿で自然に接してくれ、その誰をも大切に作る配慮や思いやりが南海中の精神そのものでした。

三年二組の皆さん、二組はいつでも柔らかな雰囲気と自然と笑顔になるクラスでした。体育祭で見せてくれた笑顔と団結力、最高でした。授業では一つの課題を熱心に討論し、一人ひとりが自分の考えを確かなものにしていて、その相手を尊重する姿とあくなき探求心は、南海中がめざす学びそのものでした。

五組の皆さん、五組はいつでも笑顔と元気な声が印象的なクラスでした。販売活動などではまじめな作業ぶりと先生方へのていねいな対応に心が安らぎました。

どのクラスでも、授業や学級活動でよく聴き、考え、お互いの考えを尊重しあう姿が見られました。皆さんは、これからの南海中学校がめざす姿を形にして表してくれました。その姿は、生命や人権学習など、南海中学校が大切にしてきた人間尊重の精神そのものです。一・二年生にとって皆さんは憧れや尊敬の存在でした。やはり皆さんは史上最高の学年でした。相手や周りの人を大切にできる皆さんは、きっと将来の職場や社会でも大切にされ、なくてはならない存在になると思います。

今日、この南海中学校を巣立つ皆さんに、二つお願いがあります。

まず一つめ。一年前の「立志式」では、皆さんから将来の夢や希望を聞かせてもらいました。今、卒業を迎え、その思いが一層強くなっていると思います。もうすでに夢の実現をめざして、高知を離れ新しい道を歩み始めている人もいます。夢は叶えるためにあります。高等学校などの希望の進路に進むのは、その夢にさらに近づくためです。そのために、皆さんが南海中学校で培った人間尊重の精神、学びあいの心が大きく役立つはずで、その力を大いに発揮し、周りの人とともに成長し、これからも夢に向かって歩み続けてください。

もう一つ。今から二十年後の皆さんは、子育て世代でもあり、社会の中心的な役割をしていると思います。そんな皆さん、この南海中学校とこの地域を愛し、ずっと大切にしてください。応援してください。皆さんが南海中学校で安心して学ぶことができたのは、支えてくださった地域の方々のおかげです。将来、この地域を離れるようになったとしても、いつまでも忘れられない故郷として、心の中で大切にしてほしいと思います。どうかよろしくお願いします。

保護者の皆様、お子様のご卒業、そして義務教育の修了おめでとうございませう。十五年間という年月を振り返ると、様々な思い出や熱い想いが去来するのではないかと存じます。南海中学校で学んだ子どもたちは、この三年間でたくましさややさしさ、そしてしなやかさを兼ね備えた若者に成長しています。これも保護者の皆様が学校に信頼を寄せていただき、学校を教育のパートナーとしてともに手を携えて子どもたちの成長を温かく見守ってくださったのおかげです。ご協力ありがとうございました。

お子様が、健やかで、さらにやさしく思いやりがある人に育ち、周りの人や社会を、いつでも太陽のように明るく照らし、ときには月のように優しく静かに照らし出す存在となりますよう、心から祈念しております。

卒業生の皆さん、明日からはそれぞれの道を歩むこととなりますが、南海中卒業生としての心は一つです。これからも支えあい、励ましあって、一生続くなかまとして、ともに歩み続けてください。

令和五年三月十四日 高知市立南海中学校 校長 廣瀬 啓二